

2018 年度 桐朋学園大学音楽学部音楽学科

音楽学専攻課程 入学試験問題[作文]

●文章をよく読み、以下の二つの問いに答えなさい。

(1) 真作と偽作を明らかにすることによって「芸術家像や人間像」「イメージ」「様式観」などがどのように変容する可能性があるのかについて、なるべく具体的な例をあげながら論じなさい。

(2) 真作と偽作について、あなたの考えを自由に述べなさい。

…芸術的価値についてみれば、ある作品がベートーヴェンあるいはモーツァルトのものであるか否かによって作品のよしあしが決められるものではないし、仮にそのような価値判断をする音楽家なり音楽学者がいるとすれば、その当人の判断力の貧弱さを証明する以外の何物でもないであろう。偽作でも立派な作品はあり得るであろうし、逆にある大作曲家の真作であっても駄作であるという可能性はある。それでは真作偽作という問題がなぜ重要なのかというと、まず第一に、それによって当該の作曲家の芸術家像や人間像、つまり我々のイメージが大きな影響を受けるからであり、我々がその作曲家に対して抱いている様式観も左右されるからである。